

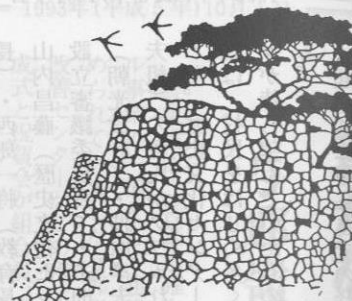
なまじん

◆ 広報

毎月1日発行

10

1993
No.215



天底区

エイサー・盆踊り大会にぎわう

平成5年8月31日現在



男 4,787(+7)



女 4,813(+5)



世帯数
3,095(0)

村の人口 人
9,600(+12)

台風十三号の影響で延期となっていた天底区(与那栄康区長、二百八十一世帯、人口八百四十一人)の青年会(上地信行会長、会員四十五人)主催による「エイサー大会と盆踊りの夕べ」が多勢の区民の参加のもと公民館前広場で盛大に開催された。子ども会によるかわいらしいエイサー・向上会の昔エイサー、老人婦人の盆踊りなどの披露の後、メインの青年エイサーが登場するとひと際、大きな拍手が沸き起こった。復帰時に北谷町謝荊から導入した「タイコエイサー」は、男子青年十八人による勇壮な太鼓と女子十四人による華麗な手踊り、隊列、一糸乱れぬ団体踊りで祭りを盛り上げ、区民を感激させた。上地青年会長は「七月上旬より青年の団結を目的に一生懸命練習に励みました。伝統ある天底エイサーとしていつまでも残していきたい」と満足げに話していた。



与那嶺構造改善センターの全景

建設にあたっては、昭和六十三年に与那嶺農用地利改善組合を設立、計画を進めてきた。総事業費は、六千五百七十四万六千五百十円で、内訳は、国県補助金三千五百八十万九千円、村補助金百万円、地元負担金二千三百七十六万五千六百十円。建築面積二百四十九・六五平方メートルで屋根は、緑豊かと那

農業構造改善緊急確立モデル事業の一環として建設が進められていました与那嶺構造改善センターがこの程完成。落成式と祝賀会が組合員、区民及び関係者が多数出席し同センターで行われ、盛大に祝った。式典で山内昌敬組合長は当改善センターの建設にあたりご指導を賜りました国、県、村当局及び関係者の皆さんに

感謝申し上げます。私たちはこのセンターを研修の中心として地域農業の振興、農業経営の改善、生活文化の向上に邁進していきたい」とあいさつ。

続いて来賓として上間博安村長は「構造改善センターがむら興し活動の拠点となりますよう期待しています」と祝辞を述べた。

盛大に開催された祝賀会
嶺内にマッチした赤がわらぶき、室内は大会議室のほか、小会議室、料理研修室、管理室などを備え、これからの農業経営のための各種講習会や研修会等の場として、またむら興しの拠点となる。

祝賀会は「古典音楽演奏」で幕明け「かきやで風」「四季口説」「松竹梅」与那嶺区の伝統芸能「国頭サバタイ」など多彩なプログラムで構造改善センターの完成を祝った。



北山高生物クラブ

フタオチョウ、コノハチョウ、
乱獲により個体数が著しく減少
看板を設置採集防止を訴える

乙羽岳に生息、県の天然記念物に指定、捕獲禁止となっているコノハチョウとフタオチョウが最近、密猟者による乱獲で著しく個体数が減少、問題となっている。



マニアによる乱獲を防ごうと九月八日北山高生物クラブの生徒七名と村教育委員会が協力して、採集禁止と保護を訴える立て看板を設置した。生徒達が作った看板には「自然が一番、自由が一番、それが蝶の願いです」「蝶の舞う姿は豊かな自然とそれを愛する心の証」などと書かれ、玉城林道入口やキャンプ場など乙羽岳周辺の八ヶ所に設置、

乙羽岳を訪れる人々に愛護を呼びかけている。照屋智子生物クラブ部長は「乙羽岳の蝶の調査中に多くの捕獲器を見つけた心の痛い思いがしました。乱獲防止に少しでも役立てれば」と看板設置の理由を話した。

安座間安史先生は「二三年前から密猟者が増えてきている。乙羽岳を訪れる方々が看板を見て天然記念物である蝶に対し、認識をもってほしい。これからは、村民全体の目で監視が必要」と語る。

教育委員会では、乙羽岳一帯を動物の保護区域に指定し、一切の捕獲を禁止する方法を検討している。

村民の皆さん乙羽岳周辺で蝶の密猟者を見かけたら村教育委員会まで連絡下さい。

電話五六二六四五

今帰仁村歴史文化センター着工 歴史・文化の拠点に 歴史、ムラ・シマを中心に展示

去る八月二十八日今帰仁村歴史文化センターの起工式が、上間博安村長をはじめ関係者多数参加のもと今帰仁城跡近くの建設現場で行われた。工事の安全を祈願して、上間博安(村長)・山城正(議会議長)・西島一将(教育長)・山内昌藤(歴史文化センター設立審議委員長)・糸洲朝光(朝光設計)・仲原孝夫(孝夫組)の各氏がクワ入れを行った。歴史文化センターの建設は、村民をはじめ多くの方々が待ち望んでいたものであり、起工式に至るまでの経過をみると、昭和六〇年に(仮)



▲歴史文化センターの起工式



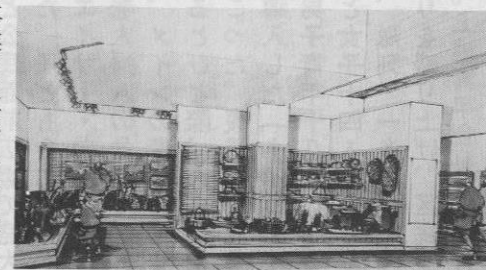
▲歴史文化センターの完成模型

第三の企画展示室は、常設展示と関連を持たせ歴史文化センターの調査・研究活動の成果を展示し、今帰仁の歴史・文化の拠点となる動きをする場となる。

起工式で挨拶にたった上間博安村長は「今帰仁村歴史文化センターの建設は、古宇利架橋や運天港の整備

企画し展示していくことになっている。これらの展示は、あるものをただ並べていくものではなく、歴史文化センター準備室が行ってきた調査、研究をふまえた展示となる。

第一展示室「今帰仁の歴史」の主な展示は、今帰仁城跡から発掘された遺物をはじめ、今帰仁の歴史と関わる古文書や古い図面、近世以降の辞令書、歴史的な墓、碑文、拓本、原石(印部石)などである。



▲「今帰仁のムラ・シマ」展示の計画図(一部)



▲「今帰仁の歴史」展示の計画図(一部)

第22回

全国に通用する畜産業の振興に取り組もう

畜産共進会を開催



今年の共進会には61頭の牛が出品

等による厳正なる審査が行われた。その結果、県

農林水産部長賞

に仲原武一氏(経

産二類) 村長賞

に大城喜英氏(経

産一類) 国頭郡

農業共済組合長

賞に大城喜英氏

(未經二類)が

それぞれ特別賞

を受賞した。

各部門の結果

は次のとおり。

肉用牛子牛去勢の部

優等—平山良智(渡喜仁)

一等一席—与那嶺幸人(崎山)

二等二席—宮城重義(運天)

肉用牛子牛雌の部

優等—当山清儀(渡喜仁)

一等一席—島袋直三(仲尾次)

二等二席—平山良昌(渡喜仁)

肉用牛未經産一類

優等—当間正安(与那嶺)

一等二席—与那嶺篤哉(渡喜仁)

二等二席—松田達男(仲宗根)

学力向上の拠点として期待

手作りの児童図書館が完成

上運天区

本部署旧運天駐在所を改装して、開設が進められていた上運天児童図書館が、この程完成。

開所式が八月二十九日午後より児童生徒や、区民など関係者多数が出席して行なわれ

二等二席—仲里双徳(平敷)

肉用牛未經産一類

優等—大城喜英(平敷)

一等一席—大城健一(勢理客)

二等二席—我那覇隆儀(謝名)

肉用牛未經産二類

優等—仲原武一(謝名)

一等一席—仲里双徳(平敷)

二等二席—松田達男(仲宗根)

た。主催者を代表して、大木

正信会長は、「多数の皆様の御

協力によりこのような素晴らしい

児童図書館が完成しました。

これからこの学力向上の模

範として教育の向上に役立て

て行きたい」とあいさつ。

続いて、宮里孝行上運天児

童会長は、元気な声で「図書

館をいっぱい使用し読書や勉

強に頑張ります」とお

礼を述べた。

改装費用は、チャリ

ティーゴルフ大会の収

益金と区の補助金でま

かなわれ、図書館には

村内外より寄贈された

図書が、二千五百冊納

められている。

祝賀会では、子供会

による「エイサー」や

照屋千賀子保母による

「復話術」、日舞など、

区民総出の開所祝いと



見事完成した手作りの児童図書館

共同募金
赤い羽根募金
10月1日~12月31日

ことしも
よろしく

敬老会

敬老思想の高揚を図る

七十五歳以上五百五十名が参加長寿を祝う



つまでも健康に気を付けられこれからの人生を楽しく有意義に過ごして下さい」と式辞を述べた。

来賓として、山城正議長、大城秀昭県議が祝辞。また感謝の言葉として古宇利小学校五年生の玉城信君が「おじいさん、おばあさん本日の敬老会おめでとうござ

います。これからも体に気をつけていつまでも長生きして下さい」と言葉を送ると会場から大きな拍手が送られた。

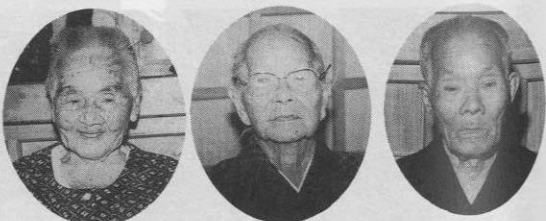
多年にわたり社会に貢献してきた老人の功績に感謝し、その長寿を祝う村主催による敬老会が九月九日午後二時から、村コミュニティセンターで開かれ来賓をはじめ約五百五十名の高齢者が出席して楽しいひとときを過ごした。

主権者を代表して上間博安村長は「学び活動するお年寄りとして社会活動や奉仕活動に積極的に参加され、いつい



諸喜田善次郎さん (101歳) 具志堅ウトさん (102歳) 嘉陽 マツさん (107歳)

嘉陽マツさん県内で二番目の長寿者に久田友方さん・マツさんは夫婦で200歳迎える



平田カマダさん (100歳) 久田 マツさん (100歳) 久田 友方さん (100歳)



新川 ナベさん (100歳) 湧川カマダさん (100歳) 運天 ウトさん (100歳)

架橋だより

○九月七日、古宇利大橋建設推進を図るため、各分野の専門家の意見を総合的に集約する技術検討委員会業務として、古宇利大橋修景設計委託業務を発注。

区分	氏名	勤務先
特別委員	篠原 修	東京大学工学部教授
委員長	上間 清	琉球大学工学部教授
委員	津嘉山 正光	琉球大学工学部教授
"	藤原 稔	建設省土木研究所構造橋梁部長
"	矢野 善章	建設省道路局市町村道室長
"	丹野 弘司	沖縄開発庁振興局振興第一課専門官
"	本 浩	沖縄総合事務局開発建設部長
"	松村 保	(財)道路環境研究所常務理事
"	山口 洋子	(株)あい造園沖縄設計事務所長
"	砂川 恵	沖縄環境保健部長
"	大城 義勝	沖縄県土木建築部長
"	比嘉 鉄也	名護市長
"	上間 博安	今帰仁村長



名車がズラリ、クラシックカー



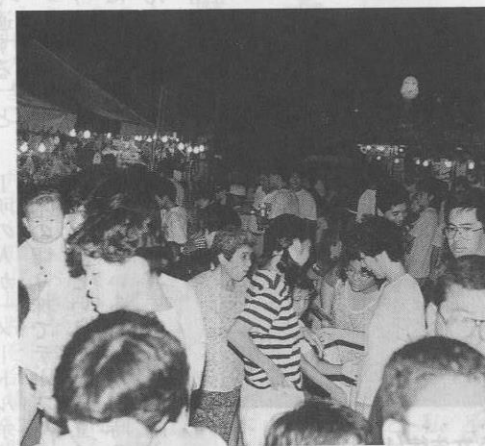
踊りの主役は老人婦人の皆さん



グランドゴルフは各字対抗戦



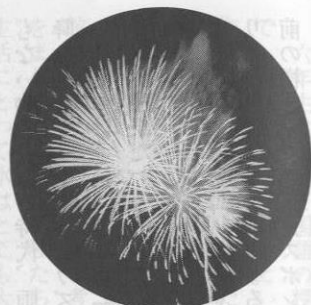
チビッコ相撲チャンピオンは謝名チーム



出店はどこも超満員



祭りは楽しいネ!



夏の夜に輝く花火



月感情を込めて...



初登場、太極拳のみなさん

御慶田工磁店
 (有)沖縄中央エンジニアリング
 アワセそば(武原初子)
 北斗設計株式会社
 沖縄高速印刷株式会社
 (株)沖縄土木設計コンサルタント
 簡東和建築設計事務所
 (株)沖縄興商総合リース
 安里 仁 愛
 クリエイト21
 (有)朝光設計
 北山郷友会
 料亭 ひでみ
 日南建設コンサルタント(株)
 (株)オキジム
 海産物南栄(具志一成)
 (株)沖仲建設
 ゆかり牧場
 (株)ヒロ建機材今帰仁支店(桃原弘)
 (株)ゴルフ西洋嵐山
 JA今帰仁村
 (株)ムービーチワールド
 北山歯科医院(金城忍)
 名護市長(比嘉鉄也)
 (有)アロエス(比屋根清一)
 (有)沖縄構造設計(伊波禮司)

盛大に開催 第14回 今帰仁村まつり



実行委員長、副委員長によるテープカット



会場を沸かした糸満ヤカラーズショー



上間実行委員長のあいさつ

第14回、今帰仁村まつり(同まつり実行委員会主催)が八月二十一日・二十二日の両日村運動公園を主会場に開催された。

村まつりは、健康で、豊かな村づくりに寄与する事を目的として、村のすべての振興発展に結びつけたいという願いを込めて開かれるもので、今年で14回目を迎えた。

まつりには、あふれんばかりの観客が、村内外より詰め掛けにぎわいをみせた。

開会式で、上間博安実行委員長(村長)は、「村民皆様が気軽に参加していただき、この祭りが、伝統的な祭りとして

て継承されますようお願いいたします」とあいさつしました。初日は、闘牛大会、クラシックカーフェスティバル、稲嶺盛秀琉舞道場による踊り、琉

オバケ屋敷(二日間)各字対抗のグランドゴルフ大会、空手演武・チビッコ相撲大会、盆おどり、カラオケ大会、花火大会などのイベントが繰りひろげられ、人気のチビッコ相撲大会には、各字より十六チームが出場、盛り上がりを見せた。



祭りのメインの一つ闘牛大会

成績は、次の通りです。優勝、謝名チーム、準優勝、天底チーム、三位、与那嶺チームの順です。

また、夏の風物詩花火は、夏の夜空に大きな音と共に、金銀の花を咲かせ、会場をうめつとした観衆に深い感動を与えた。村民の皆様、大変おつかれ様でした。

村まつり寄付者
 御芳名
 ご協力ありがとうございました。
 (順不同)

オリオンビール名護工場長
 コカコーラボトリング名護営業所長
 ペプシコーラ名護営業所長
 (株)沖縄ツーリスト(宮里政欣)
 琉海観光株式会社
 今帰仁酒造所
 (株)北部製糖今帰仁事業所
 今帰仁村建設業協会
 沖縄スバル自動車(株)名護真武美
 今帰仁カラー現像所(小川範博)
 今帰仁漁業協同組合
 むらた歯科医院
 むらた薬局
 (株)琉球サーベイ
 おおひら設計株式会社
 三協土木設計
 沖縄ガス
 豊年満作(株)
 (株)北部観光タクシー三笠営業所
 梯 梧 荘
 (株)協和建設コンサルタント

兼次校の学校林と開墾

兼次校の学校林、それは兼次の山手、ソーシマタからさらに行った兼次と諸志にまたがる猪之平原にある。サガヤーと呼ばれ、学校の創立当時から楠木が植えられ学校林として管理されてきた。

戦争で学校の校舎が四教室を除いてほとんど焼かれてしまい（『今帰仁村史』）、テント張りの仮校舎を建てて授業を行った。その後、教室を建てるために学校林から楠木を切り出し茅葺き校舎の柱に使った。その跡地を開墾し、水田とパイン畑にした。二枚の写真（山内昌雄先生提供）は山を開墾し、水田にした昭和三年頃の状況をカメラに収めたものである。戦後、間もない物の少ない時代、雨が降り畑がウリするとカズラの植えつけ手伝いのため「今日は農民祭だ」といって学校が休みになったという。

一枚目の写真は、楠木を切り倒して開墾をし畑になる直前の様子である。長ズボンに

長袖姿、中には学生帽をかぶった男子学生の一団の作業風景である。あちこちに切り株が見え、木の根を掘り起こしている最中である。木は切り出されているが、まだ耕されていない。そこに、パインが植えつけられ、二年後から収穫ができたという。

に入れ、今帰仁村の西部でパイン栽培が最も早かったという。北部農林の教頭の岸本秀先生に見てもらったら「果樹やパインによく適する」との評価であった。

とんどがスカート姿である。急ぎよ田植え作業に駆り出されたのか、中にはセーラー姿のまま田んぼに入っている。苗は羽地の真喜屋から持ってきたものである。

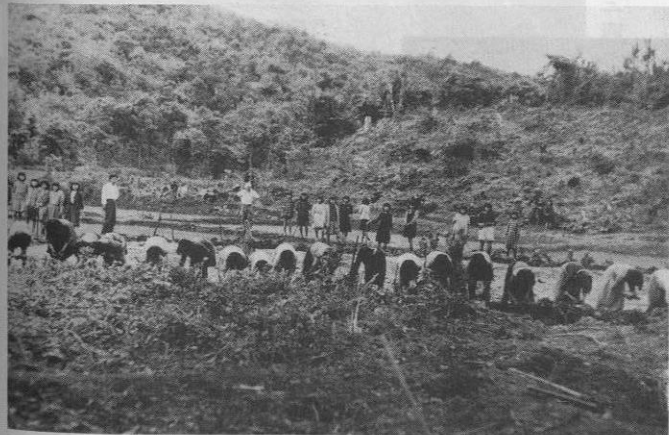
先生は「これは学校林よ。校長しててよ。終戦直後だね。食う物がなくて。学校はまた、教科書といつてもないし、なにもないわけ。だから、食べるための増産、それが一番みんなの大事なことであった。勤労増産といって生徒や職員もつれていったよ。学校林は学校創立当時から植えてあって、毎年一回手入れをし本数を数えていたよ。山に行くためには弁当をもっていったので楽しかったよ。戦争当時には楠木の大きな木の下に本部や伊江島の人たちが避難し、生活していたよ。戦後、学校を建てるために木を切り出した。山が荒れて手がつけられないので開墾して果樹を植えてみようとのことであったが、米の値段が高かったので米を植えて中部あたりに売って学校の費用に充てた。開墾ばかりさせて、生徒に勉強はさせないでと怒られもしたよ」と述べられる。

学校林の開墾や田植えに駆り出された当時の生徒や先生方は三十年余りたった今、写真を手にした時の出来事や思いを語ってくれる。

仲原 弘哲
（歴史文化センター準備室）



▲学校林を開墾する男生徒(1953年頃)



▲学校林跡の水田で田植えをする女生徒(1953年頃)

優秀賞



少年の発表大会

今帰仁小学校六年 強力 麻衣子

昔の大井川を

六年生になって国語の授業で「限りある水資源」という作文について勉強しました。渡部君は、自分の生活の中から問題を見つけ、そのことをいろいろな人に聞いたり図書館で調べたりして自分の考えをまとめています。私たちの生活にとって水はとても大切な物だということがよくわかりました。そして、その水を私たちがむだに使っていることもよくわかりました。

水は私たち人間だけでなく生物が生きていくためには、どうしても水が必要で水がなければ生物は生きていけないのです。もし自分たちが地上に住んでいる魚だとしたら、きっとあの大井川のように私たちの回りに、ごみの山、よごれたあわ、発泡スチロール、よごれた空気、生ぐいにおい、死体……もう生活できない状態だと思っています。

私たちの生活にも役立っていたと思います。私はついつい、川の水が太陽の光でキラキラ輝くときもきれいになった大井川の様子が目にかびました。

大井川の川辺で釣りを楽しむ人々、水遊びの大好きな子供たちがはだして楽しそうに小魚をおつかたり泳いだりしている。夕方になると一日の疲れをいやそうと、人々が集まりおしゃべりをしたり、のんびり川を眺めていたりする。

利であるものの豊かな暮らしをする裏側で汚染はすすんでいく。など、それはほとんど私たちの生活からきていることが分かったからです。特に私たちの台所は、川や海に住めない様な川にしていると書かれている所に目にとまりました。普通考える様にその他にも、工場、農業なども原因になっていますが、私のできる事もあるということが分かり、これから気をつけていきたいと思いました。米のとぎ汁は台所から流すと川の水を汚してしまうので植木にか

けるとか、フライパンはまず油をふき取ってから水あらいをするとかすぐ実行できそうな事があります。また直接関係あるとは思ってもみませんでしたが、毎日の生活の中でのなるべく食べ物を残さない事も川への心使いになるということ。

昔の大井川を……

ワールドおもしろなわ'93
十一月七日(日)・午前七時スタート

日本最長の自転車レース「ツールド・おきなわ'93」が十一月七日(日)山原路を会場に開催されます。

同レースは、北部広域市町村圏、(財)日本アマチュア自転車競技連盟、(財)日本サイクリング協会の主催で行われ今回で五回目をむかえます。

今年もチャンピオンレース(二百キロメートル)をはじめ六種目のレースが今帰仁村内を通過しますので村民の皆さんのご声援をよろしくお願いします。

■お問い合わせ ツールドおきなわ実行委員会
電話〇九八〇一五四一三二七四

第30回 国頭郡陸上競技大会
十月二十四日(日) 本部町営グラウンド

思うことがあります。毎朝私は登校のために大井川という川をわたります。そのたびに生ぐいにおいがただよってきます。川を見ていると、発泡スチロール、プラスチックの容器、ごみ、あわ、時には死んだ魚なども浮いています。川の色は濃い緑色でよどんだかんじです。なぜか壊れた自転車も二、三台沈んでいます。私はそのきたない汚れた川に住んでいる魚はともかわいそうに思いました。

る魚たちは一日も早く、水が透き通るきれいな川になってほしいと望んでいるのになにがいにありません。それは私たちにとても大切なものなのです。私の母やおじさんから「昔は泳いだりして遊べたきれいな川だったのに」とよく聞きます。

もともと昔は、きっと川は、飲み水を与えてくれたり、洗濯用の水になったり、汚れを流してくれたりなど私

サラリーマンの奥さん

国民年金の手続きはお済みですか



平成五年度沖縄県体育指導員研究大会が八月二十八日、二十九日の二日間の日程で石



与那啓恵さん



伊良波悦子さん

伊良波さん・与那さんが表彰受ける

社会体育指導にご尽力

垣市民会館で開かれた。

この大会において伊良波悦子さん(仲宗根三三四五)与那啓恵さん(天底一五六二)が表彰を受けた。お二人は体育指導員として長年にわたり諸行事の企画や体力づくり、軽スポーツ、サークルなどの指導育成にご尽力され、その実績が高く評価された事により今回の受賞となったものです。伊良波さん、与那さんこれから今帰仁村の社会体育の普及及び振興にお力添えをお願いします。

一、日時 平成五年十月十二日(火) 午後六時

二、場所 村営テニスコート

三、申込先 役場(宮里政有) 五六一二一〇一まで

※練習は、毎週火曜日、木曜日を予定(午後六時より)

ソフトテニス愛好会 員を募集中!

本村にも、ナイター設備の整ったテニスコートが完成。テニスを愛する村民が徐々に増えています。そこで、練習日を設定し、互いの技術向上と親睦及び肥満防止を図る為に愛好会員を募集しています。村民の皆様お気軽にどうぞ。

第11回 今帰仁村文化祭

11月6日(土)・7日(日)開催

部門 ① 舞台発表部門

◎ 児童生徒向け ◎ 各字芸能

② 展示部門

絵画彫刻、写真、書道、陶芸、染色、民芸、盆栽、生花、農産加工品、手作り料理、給食展、その他

③ 各コーナー

- (ア) 手作り遊具コーナー(村保母の会)
- (イ) 特産品コーナー
- (ウ) 社協コーナー
- (エ) 実演コーナー
- (オ) 映写コーナー
- (カ) その他
- (キ) 試食コーナー

作品募集 ① 応募資格は、村内居住者又は、村内に職を有する者で各部門とも一人5点まで受付する。

時間	行 事 名	場 所
2:00~2:30	開会式(テープカット)	中央公民館前
2:00~5:00	総合展示会 ①盆栽 ②生花 ③写真 ④絵画 ⑤彫刻 ⑥書道 ⑦陶芸 ⑧民芸 ⑨給食展 ⑩農産加工品 ⑪遊具コ ーナー ⑫泡盛コーナー ⑬茶道コ ーナー ⑭手作り料理コーナー ⑮試食コーナー ⑯商工会コーナー ⑰青年会コーナー ⑱社協コーナー ⑲映写コーナー	中央公民館 コミュニティセンター
3:00 5:00	舞 台 発 表 △大正琴(大正琴サークル) △空 手(少林流道場) △演 劇 △大極拳(大極拳サークル) △日 舞(児童) △琉 舞(稲垣、メリー2カ所)	コミュニティセンター
9:00~5:00	総合展示会 (1日と同じ)	中央公民館 コミュニティセンター
2:00 5:30	舞 台 発 表 幕開け 古典音楽 △民謡サークル・今帰仁民謡愛好会 うりすんの会、木踊会 ゆうなの会 △琉舞教室(笠踊り) △与那嶺区 △亀の甲(仲尾次区) △樺 術(今 泊) △馬山川他3(仲宗根) △天底エイサー(青年会) △天底エイサー 休 憩 △笑楽過激団	コミュニティセンター

海を越えての交流

王さんようこそ 今帰仁村へ

国吉真規さん家族と感激の対面

海が仲立ちした縁で五年間、にわたり文通している中国青年がこの程、国吉真規さん(仲宗根二七八一五、国吉組代表)宅を訪れ感激の対面をはした。

この青年は、中国西安市のコンピューター技師、王文旭さん。王さんは昨年(一九九二年)の一月から中国政府派遣の研修生として来日。夏休みに合わせて国吉さんが招待したものです。文通のきっかけは、五年前

の一九八八年の五月。国吉さんが仲尾次海岸を散歩中に小さな一個のビンを見つけ、その中に「このビンを拾った方、友達になりませんか。文通しませんか」と中国語と英語で書かれた手紙が添えられていた。以後、長女の亜里沙さんを中心に家族総出の文通が、現在も続いている。

王さんは「ぜひ沖縄を訪れて見たかった。建物、シーサーなど、雰囲気は中国と似て親しみを感ずる」と日本語で話してくれた。

沖釣りを楽しむ、真規さん、真作君、王さん(左より)

「王さんに会えてうれしい。機会があれば中国を訪ねてみたい」父親の真規さんは「短い滞在期間ですが沖縄今帰仁」の文化や伝統を数多く学んでほしい」と

国頭郡球格技大会 女子バレーねばりの優勝

第30回

ボリリング
剣道
サッカー
準優勝

国頭郡体育協会(宮城良有会長)主催による第二十回国頭郡球格技大会が九月五日国頭村を主会場に開催された。競技は、国頭郡十一町村より男子六種目女子四種目に、延べ五十一チームが出場して熱戦をくり広げた。



中でも女子バレーは、キャプテンの幸地泉さんを中心に、見事なチームワークで一戦一戦を勝ち抜き優勝を飾った。三位までの成績は次のとおり
優勝—女子バレー
準優勝—サッカー・剣道・ボリリング
三位—女子バスケット・ソフトテニス

納税で明るい 未来の村づくり

大 城 里 美

納めよう 1人の税がみんなを支える

内 間 直 哉

全国防犯運動の実施について

期間▶平成5年10月11日(月)～平成5年10月20日(火)までの10日間

1. 主催

沖縄県防犯対策推進本部
沖縄県警察本部
(財)沖縄県防犯協会連合会

2. 運動の重点

- (1) 暴力追放(暴力団の排除)
- (2) 少年の非行防止
- (3) 自動車、二輪車等の盗難防止
- (4) 侵入盗の防止

3. 平成5年全国防犯運動統一標語

- (1) 暴力追放(暴力団の排除) 「締め出そう 暴力団は街の敵」
- (2) 少年の非行防止 「さしのべる 手のぬくもりを どの子にも」
- (3) 自動車、二輪車等の盗難防止 「忘れずに 防犯登録ツーロック」

(運動期間中、今帰仁村コミュニティセンターで全) 国防運動本部地区今帰仁大会を開催します。)

10月/神無月

村民カレンダー

1993年



10/1 金	○幼児ことばの教室(土、日、祝除く 毎日9:00~17:00コミセン) ○デイサービス(土、日、祝除く 毎日9:00~17:00コミセン) ○法律相談(司法書士北部支部)
2 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
3 日	○第48回今帰仁村陸上競技大会(村営グラウンド)
4 月	○1歳6ヶ月検診(13時~14時コミセン)
5 火	
6 水	○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○太極拳教室(20:00~22:00コミセン)
7 木	
8 金	○社交ダンス教室(20:00~22:00コミセン) ○住民検診(今泊公民館)
9 土	○全国防犯運動本部今帰仁大会(16:00~コミセン) ○北山高体育祭(北山高グラウンド) ○おもちゃ図書館(9:00~12:00)
10 日	○体育の日
11 月	○振替休日
12 火	○ペン字教室(20:00~22:00コミセン) ○住民検診(兼次、諸志公民館)
13 水	○太極拳教室 ○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○住民検診(与那嶺、仲尾次公民館)
14 木	○老人大学(コミセン) ○住民検診(崎山、平敷公民館)
15 金	○今帰仁城跡調査研究整備委員会(14:00~城跡、梯梧荘) ○住民検診(謝名、越地公民館)
16 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)

17 日	○村営保育所合同運動会(村運動公園)
18 月	○住民検診(玉城、呉我山公民館)
19 火	
20 水	○心配ごと相談(コミセン) ○住民検診(湧川公民館)
21 木	○住民検診(天底、勢理客公民館)
22 金	○社交ダンス教室(20:00~22:00コミセン) ○住民検診(上運天、運天公民館)
23 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
24 日	○ホッケー大会(村運動公園) ○第30回国頭郡陸上競技大会(本部町営グラウンド)
25 月	○住民検診(仲宗根公民館)
26 火	○ペン字教室(20:00~22:00コミセン) ○住民検診(渡喜仁、役場)
27 水	○心配ごと相談(13:00~17:00コミセン) ○太極拳(20:00~22:00コミセン) ○住民検診(古宇利公民館)
28 木	
29 金	○社交ダンス教室(20:00~22:00コミセン) ○平和祈願祭
30 土	○おもちゃ図書館(9:00~12:00コミセン)
31 日	○住民検診(村全体モレ者、コミセン)
11/1 月	

ご寄付

■村社会福祉協議会へ

○桃原惣福さん(謝名三五三)
より母、カマダさんの香典
返しとして十万円。

○運天ツルさん(運天一七五)
より夫、政俊さんの香典
返しとして十万円。

○宮城徳幸さん(上運天一二六)
よりカジマヤーの祝い
返しとして一万円。

○島袋保宝さん(ブラジル、
サンパウロ在、諸志出身)

より社会福祉の為に二万円。
※ご芳志ありがとうございました。

編集後記
情報コーナー

■前月に比べて秋の気配がじ
わり漂い始めている今日此の頃
です。季節の変わり目は、カ
ゼをひきやすくなります。く
れぐれも体に気をつけて勉強
や仕事に頑張ってください。